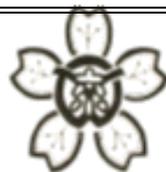


朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校
児童数 1038名
令和5年4月10日号



オーセンティックとウェルビーイングで共育を

校長 田邊 雅也



児童数1,038名 学級数34学級でスタート

お子様の御入学、御進級おめでとうございます。192名の新入生を迎え、全校の児童数1,038名、学級数34学級で、朝霞第六小学校の新学期がスタートしました。新しい友達、新しい教職員との出会いを大切に、保護者、地域の皆様とともに、「心豊かで、自ら学ぶたくましい子の育成」を目指していきたくと思います。

今年度も校長を務めさせていただくことになりました 田邊 雅也 です。3年目となりますが、この六小の子供たちの成長に立ち会えることに大きな喜びを感じています。

学校教育目標 等

- | | |
|---|--|
| 【学校教育目標】 | 心豊かに自ら学ぶたくましい人間の育成
思いやりのある子 自ら学ぶ子 元気な子 |
| 【めざす学校像】 | 子供は、愛されることによって、さらに輝く
<u>自律と探究 ～ オーセンティック と ウェルビーイング ～</u> |
| <small>(※) 令和4年度末、学校運営協議会で承認を頂いております。</small> | |
| 【朝霞六小の合言葉】 | 花あり 歌あり 笑顔あり そして 未来あり |

デジタル・リテラシーの向上と「自律と探究」の2年間

令和3年度は、国の「GIGAスクール構想」により、日本全国、教育の大転換を迎えました。朝霞市では、iPadが導入され、子供も、保護者・地域も、教職員も、デジタル・リテラシーを飛躍的に向上させ、iPadを文房具として活用した授業改善が進みました。令和4年度は、「自律と探究」を目指し、子供が、「自分で、自分から」学ぶという授業改善が充実しました。学校運営協議会、学校応援団、おはなしの木、PTAなどの皆様のご協力をいただきました。デジタル・リテラシーを飛躍的に向上させる学びと、自律的で探究的な学びの試行錯誤を、皆で積み重ねた2年間でした。

オーセンティックとウェルビーイング

令和5年度は、身近で切実な課題に対して、子供が問いを立て、試行錯誤する教育活動をさらに増やしていく予定です。「オーセンティック(真正)な学び」がキーワードです。日々の生活に根づいた学びと、各教科の面白さに迫る学びの2つの視点があります。また、「自分で、自分から」という意識に加え、「誰かのため、みんなのため、何かのため」という相手意識・目的意識をもたせます。「ウェルビーイング(幸福)」を感じ、生涯にわたり、生きて働く力が身につくような教育活動を目指していきます。

令和5年度も「共育」を

令和4年度の学校評価では、「自律と探究」の学びにおいて、子供と教職員の評価が肯定的だったに対して、保護者の方の評価はそれほど高くなく、やや乖離した結果となりました。子供がご家庭で自律的な学びの様子を話したり、学校が積極的に情報を発信したり、保護者が学校の教育活動に参加したりと、学校と保護者の連携を、さらに身近なものにし、「共に育てよう」という意識をさらに高めることが大切だと考えています。

朝霞市の教育基本理念である「心豊かに生きる力をはぐくむ朝霞の教育」の実現は、令和5年度の「自律と探究 ～オーセンティック と ウェルビーイング～」のある教育活動を通して実現できると考えています。令和5年度も共育(教育)できますようお願い申し上げます。日本の未来を担う六小の子供たちを共に育みましょう。

※オーセンティックな学び …真正(本物)な学び、生きて働く力にしていく学び。「実用的な場面を想定した学び」と、「教科の学問的な楽しさを味わえる学び」の2つの視点があります。

※ウェルビーイング …文科省は、「獲得的幸福感(自分)」と「協調的幸福感(みんな)」の2つで整理しています。